



1位 ウメの園芸品種



2位 ハクモクレンほか



3位 冬野菜ほか



トピックス 冬芽と葉痕

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

みごろの植物

第991号 2024年2月1日

次号予定2/8

今週のベスト3！

青い札が目印です

1位 ウメの園芸品種 中央広場でウメが満開です。H1エリア、日本庭園でもご覧になれます。

2位 ハクモクレンのキラキラ輝く冬芽、H3エリアのソシンロウバイが透き通るような薄い黄色の花が咲き、辺りによい香りを漂わせています。シナマンサクが咲き始めました。

3位 冬野菜いろいろ タアサイの幾何学的な葉が個性的！アブラナ科の花がちらほら咲いてきて、指定野菜に追加されたブロッコリーがまるまるしています。近くのミツマタのつぼみが黄色くふくらんでいます。



じゅもーく先生トピックス

★ 冬芽と葉痕

冬、寒い地方の樹木は春に咲かせる花や葉を冬芽の中に入れて眠りにつきます。芽には芽鱗(がりん)に覆われた鱗芽(りんが)と、中身が丸出しの裸芽(らが)があります。それらは毛をまとっていたり、ベタベタした樹脂で覆われていたりさまざまです。冬芽の下には葉がついていたあと(葉痕)があります。そこにある小さい点々は、葉と枝とで水や生産物が行き来した維管束(いかんそく)の断面です。冬芽や葉痕には樹種ごとに特徴があるので、比べてみるのも面白いのではないのでしょうか。

※絶滅危惧温室に、冬芽の見られる植物と解説を展示しています。

寒い園内の散策後は
温室へGO！



❶ フウ 正門そばにトゲトゲした丸い実がたくさんついています。

❷ ヘレボルス各種 名前も姿もそれぞれ違います。

❸ スイセン‘アーリーセンセーション’ 冬の柔らかな日差しの中で、黄色い花が春が来るのを告げています。

❹ オオユキノハナ(スノードロップ) 真っ白い妖精のような花が咲き始めました。

❺ モラエア・ポリスタキア 薄紫の優しい花が咲いています。近くでマンドレイクもごらんになれます。〈サバンナ温室入口でご覧になれます〉

❻ スギ 花粉症の方は見るだけでくしゃみが出そう。

❼ リュウキュウアセビ[CR] 真っ赤なつぼみが春を待ちわびているようです。

❽ カツラ はじけた実が枝にびっしり！

❾ ハンノキ 青空を背景に、長い花序がたくさん並んでいます。

❿ ハチジョウキブシ 小さなつぼみが春を待ちわびているようです。

㉑ カワラハンノキ つぼみの一部が開き始めました。

㉒ ホオノキ 空に向かって伸びる幹が白銀に光っています。

㉓ ミヤマウグイスカグラ 小さなつぼみがふくらんできました。



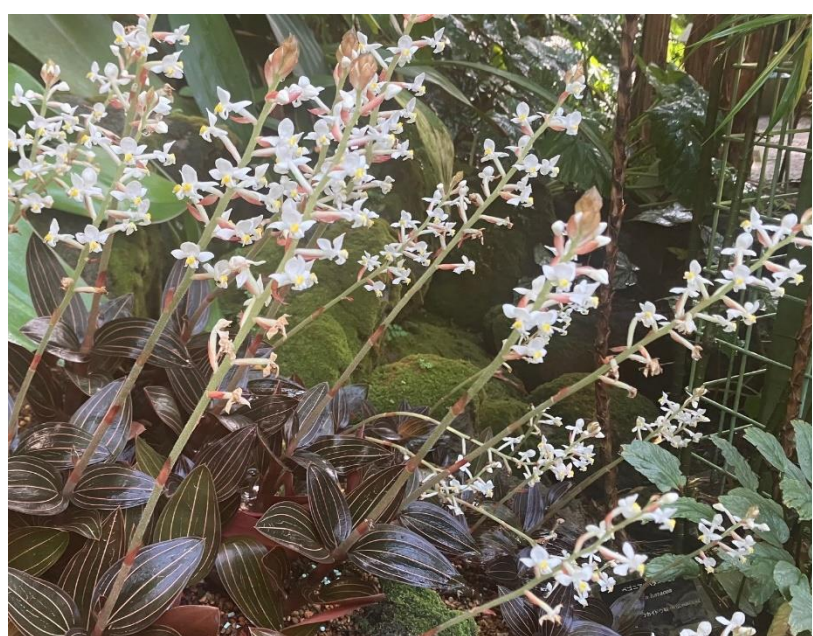
見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。筑波実験植物園では、科の表示を「新エングラー体系」から「APG体系」へ変更しています。筑波実験植物園ホームページ <https://www.tb.g.kahaku.go.jp/>



1位 ショクダイオオコンニャク



2位 レモン‘ポンデローザ’



3位、トピックス ホンコンシュスラン

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

温室のみごろ植物

第991号 2024年2月1日

次号予定2/8

今週のベスト3！

黄色い札が目印です

1位 ショクダイオオコンニャク (花は終わっています) 国内初の快挙！真っ赤な果実ができています。実った種をまいて出た芽もすくすく育っています！

2位 レモン‘ポンデローザ’ 大きな木に今にも落ちてきそうな大きい実がずずなりです！花からいい香りがします。

3位 ホンコンシュスラン 暗緑色の葉にピンク色の葉脈が個性的です。鳥が羽ばたいっているような白い花も咲いています。



じゅもーく先生トピックス

3位 ホンコンシュスラン

Ludisia discolor ラン科

みごとな葉模様のランです。また光が当たると葉がキラキラ輝きます。こうした葉を持つランを宝石に見立てて「ジュエル・オーキッド」と呼びます。葉の表皮細胞がドーム状になっており、細胞に入った光がさまざまな角度で乱反射するため、目にも綾な輝きが生まれます。ジュエル・オーキッドは林床の暗い環境に生えます。光の不足する環境で、できる限り多くの光を細胞の中に取り込み光合成を促す適応と考えられています。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 遊川知久

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください

